

2023年7月18日

各位

会社名 株式会社カナミックネットワーク  
代表者名 代表取締役社長 山本 拓真  
(コード番号：3939 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役 管理部部長 若林 賢也  
(TEL. 03-5798-3955)

## 株式会社R u b y 開発の株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ

当社は、2023年7月18日開催の取締役会において、株式会社R u b y 開発（以下、「R u b y 社」）の株式を取得し当社の連結子会社とするため、株式譲渡契約を締結することを決議致しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の理由

当社グループは、医療・介護・子育て分野に特化したクラウドサービス、プラットフォームサービスを提供するヘルステック企業として、ITサービスの拡充、サービス品質・技術力の強化、顧客満足度の向上に継続的に努めておりますが、今後、更なる成長・発展を遂げるために、超高齢社会のヘルスケア分野と関連性の高い事業を推進し、新たな付加価値を創造していくことが必要であると認識しております。今後の成長戦略としましては、M&Aを積極的に推進し、ヘルスケア分野から保険サービス分野、リアル店舗からITサービスまで、事業ポートフォリオの拡大等を掲げております。

このたび株式を取得するR u b y 社は、R u b y 言語によるシステム開発に特化したIT企業です。昨今のシステム開発およびDX（デジタルトランスフォーメーション）においては、長期間かけてのウォーターフォール型開発ではなく機能開発スピードの速いアジャイル開発を求める企業が増えており、新しいプロダクトを他社よりもスピーディに世に出していくことが求められております。R u b y 社では、この現代のニーズに沿ったスピーディな開発を得意としており、多くの大手クライアントの仕事を受託しております。

このR u b y 社が有するシステム開発事業は、当社のようなクラウドサービス・Web サービスを提供する企業とはシナジーが高いと判断しております。当社がヘルスケア・ヘルステックを中心としたIT企業として更なる付加価値の高いサービスを提供する上で大きな推進力になると判断しております。

当社では、『「人生を抱きしめるクラウド」で人と社会に貢献する』というビジョンを前提にした「事業コンテンツ」、「事業エリア」、「事業ツール」の補強・拡大を行う際の方法の一つとして、M&Aを積極的に推進しております。当社グループにおける新規事業の創出・既存事業の拡大とともに、M&Aの推進を通じてビジョンの実現と継続的な成長を図ってまいります。

#### 2. 株式取得の方法

当社は2023年8月4日にて、R u b y 社の発行済株式の全てを取得し、当社の連結子会社といたします。

R u b y 社株式譲受代金は金銭にて支払いを行い、当該金銭は全額当社の自己資金を充当いたします。

### 3. 子会社となる会社の概要

(1) 名称	株式会社R u b y 開発		
(2) 所在地	東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル南館 17 階		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 芦田 秀之		
(4) 主な事業内容	W e b サービス（アプリケーション）の企画・開発 各種システムの開発（業務系・組込系）		
(5) 資本金の額	45,500 千円		
(6) 設立年月日	2012 年 9 月 10 日		
(7) 大株主及び持株比率	芦田 秀之（当該子会社の代表取締役） 75.0% ㈱フルスピード（当該子会社の元取引先） 25.0%		
(8) 当社との関係	資本関係	該当事項はございません。	
	人的関係	該当事項はございません。	
	取引関係	該当事項はございません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はございません。	
(9) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
	2020 年 8 月期	2021 年 8 月期	2022 年 8 月期
純 資 産	44,557 千円	69,848 千円	77,196 千円
総 資 産	309,795 千円	301,535 千円	319,031 千円
1 株 当 たり 純 資 産	188,801 円	295,967 円	327,103 円
売 上 高	486,533 千円	530,098 千円	498,797 千円
E B I T D A	△8,854 千円	38,171 千円	13,573 千円
営 業 損 益	△16,594 千円	31,639 千円	7,971 千円
経 常 損 益	△14,825 千円	34,126 千円	10,359 千円
当 期 純 損 益	△15,588 千円	25,291 千円	7,348 千円
1 株 当 たり 当 期 純 損 益	△66,051 円	107,166 円	31,135 円
1 株 当 たり 配 当 金	－円	－円	－円

### 4. 株式取得先の概要

(1) 氏名及び住所	氏名：芦田 秀之 住所：東京都港区
(2) 当社との関係	当社と当該各個人との間には、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該各個人並びに当該各個人の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

5. 取得株式数、取得価格及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (所有割合 0.0%) (議決権の数 0 個)
(2) 取得株式数	236 株 (所有割合 100.0%) (議決権の数 236 個)
(3) 取得価額	R u b y 社の普通株式 450,000 千円 アドバイザリー費用等 (概算額) 31,500 千円 合計 (概算額) 481,500 千円 ※取得価額については、公平性・妥当性を確保するため、第三者 算定機関による株式価値の算定結果を勘案し決定しております
(3) 異動後の所有株式数	236 株 (所有割合 100.0%) (議決権の数 236 個)
※取得価額につきましては、株式取得の相手方との秘密保持契約に基づき非開示とさせて頂きますが、その公平性と妥当性を期すため、独立した第三者が算定した評価額を基に、譲渡先と合意のうえ、決定しております。	

※「3. 子会社となる会社の概要」に記載の通り、本開示時点の上記株式保有者は芦田秀之氏 75% (177 株)、㈱フルスピード 25% (59 株) となっております。㈱フルスピードが保有する 59 株は、「6. 今後の日程 (予定)」記載の株式譲渡契約締結締結日までに㈱フルスピードから芦田秀之氏が譲り受けるべく両者間で交渉を行っており、当社は今後、芦田秀之氏が㈱フルスピードから譲り受ける予定の株式を含む 236 株を譲渡対象としております。

6. 今後の日程 (予定)

取締役会決議日	2023 年 7 月 18 日
株式譲渡契約締結締結日	2023 年 8 月 4 日 (予定)
株式取得日	2022 年 8 月 4 日 (予定)

7. 今後の見通し

本件株式取得による当期の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的に当社グループの業績向上に大きく資するものと考えております。なお、今後公表すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

以 上

# 株式会社Ruby開発の 完全子会社化について

2023年7月18日 証券コード：3939

株式会社カナミックネットワーク

## 人生を抱きしめるクラウド

子育てにはじまり、介護まで。  
人の幸せを支える、クラウド技術があります。

### Purpose & Values

---

当社は「人生を抱きしめるクラウドで人と社会に貢献する」ことを企業の存在意義としております。

今後、日本をはじめ世界各国が迎える「超高齢社会」をクラウドプラットフォームでDX（デジタルトランスフォーメーション）することで、人類がウェルビーイングで持続可能な明るい未来を築くことに貢献します。

### 社名の由来

---

カナミックネットワークの社名は「介護を生き生きと活性化させるネットワークサービスを提供する」という理念から「介護（カイゴ）」と「活性化（ダイナミック）」そして「ICT（ネットワーク）」の3つのキーワードを掛け合わせて誕生しました。

# 2.カナミックビジョン2030

## Phase 4 : 海外展開

- 医療・介護 ICT
- 健康寿命延伸事業 (日本の KAIGO で世界の高齢社会を救う)

## Phase 3 : ブランディング (BtoC)

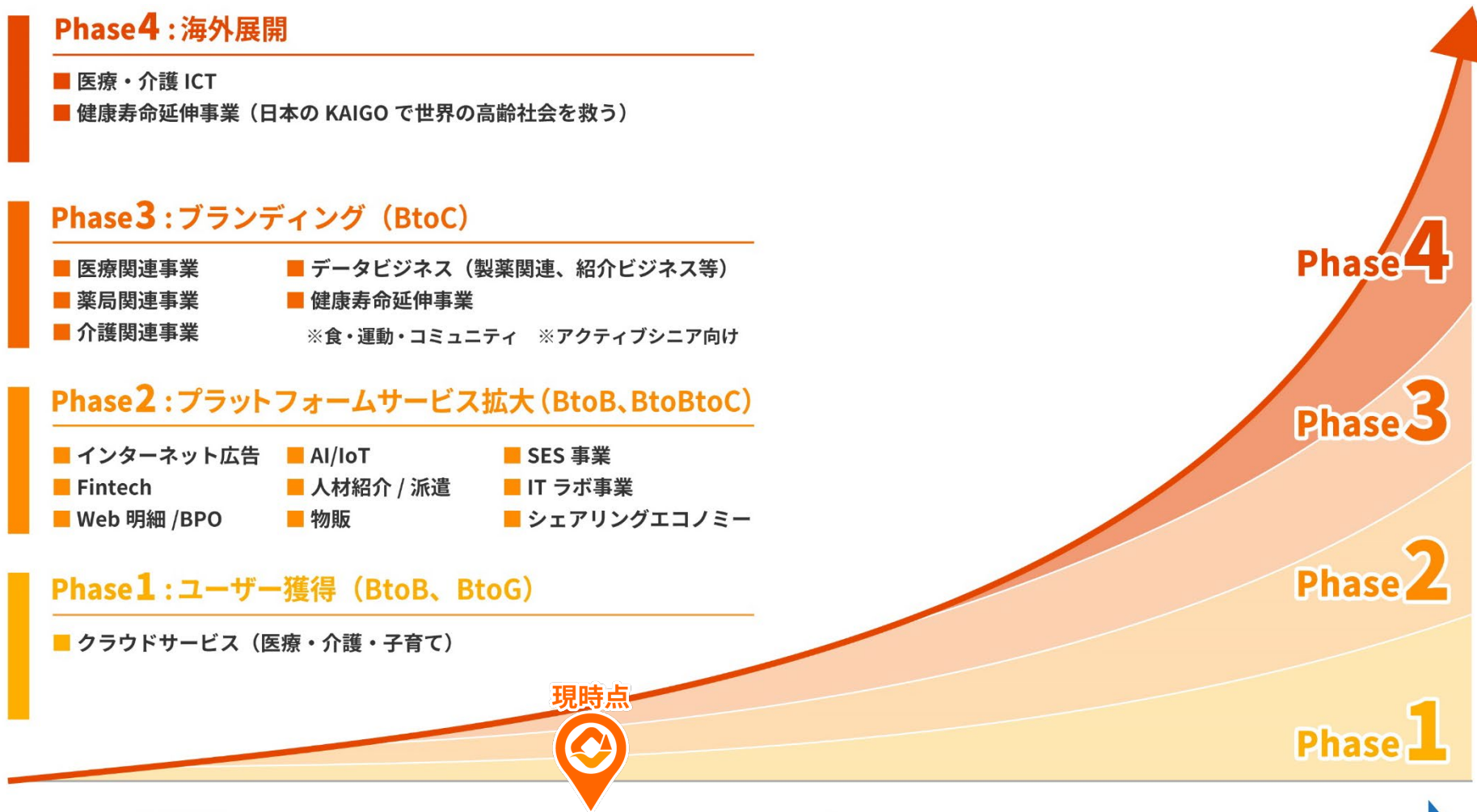
- 医療関連事業
- 薬局関連事業
- 介護関連事業
- データビジネス (製薬関連、紹介ビジネス等)
- 健康寿命延伸事業
- ※食・運動・コミュニティ ※アクティブシニア向け

## Phase 2 : プラットフォームサービス拡大 (BtoB、BtoBtoC)

- インターネット広告
- Fintech
- Web 明細 /BPO
- AI/IoT
- 人材紹介 / 派遣
- 物販
- SES 事業
- IT ラボ事業
- シェアリングエコノミー

## Phase 1 : ユーザー獲得 (BtoB、BtoG)

- クラウドサービス (医療・介護・子育て)



2020

2025

2030

- : 日本の状況
- : 世界の状況

- パンデミックによる健康意識向上

- マイナンバー活用 科学的介護の推進 介護の DX 化

- 日本の高齢化率 30%を突破

- 団塊の世代が全員 75 歳を超える

- 欧米の先進国が 高齢化率20%を 超える

- 非感染性疾患 (NCD) に よる死亡数は2030年までに 世界で5,500万人に増加

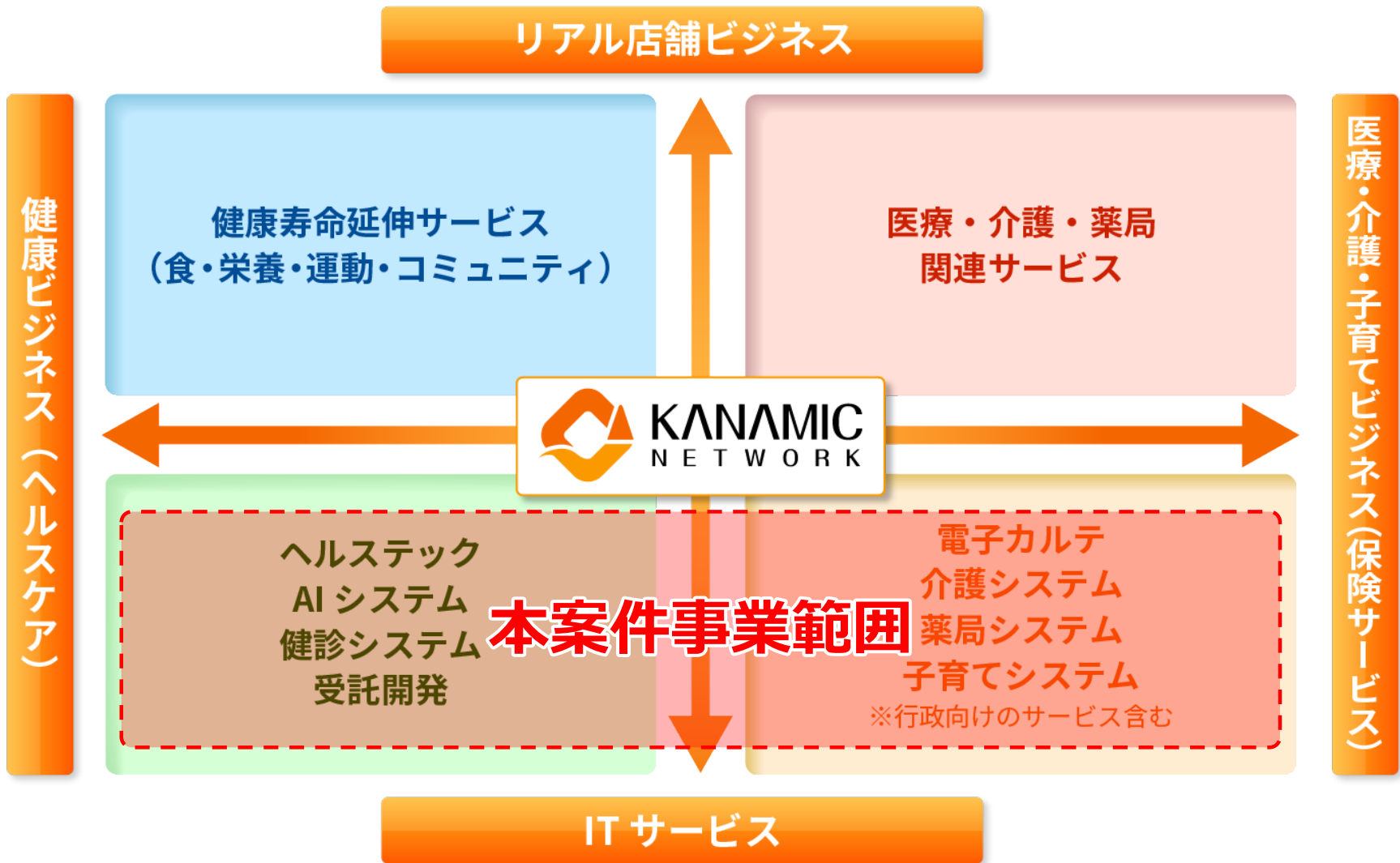
- 団塊の世代が 全員80歳を超える

- アジア諸国が 高齢化率 15~20%へ

# 3. 今回当社が新たに展開する新規事業ゾーン

## ■ 事業コンテンツとしてM&A（資本業務提携を含む）の対象となりうる企業群イメージ

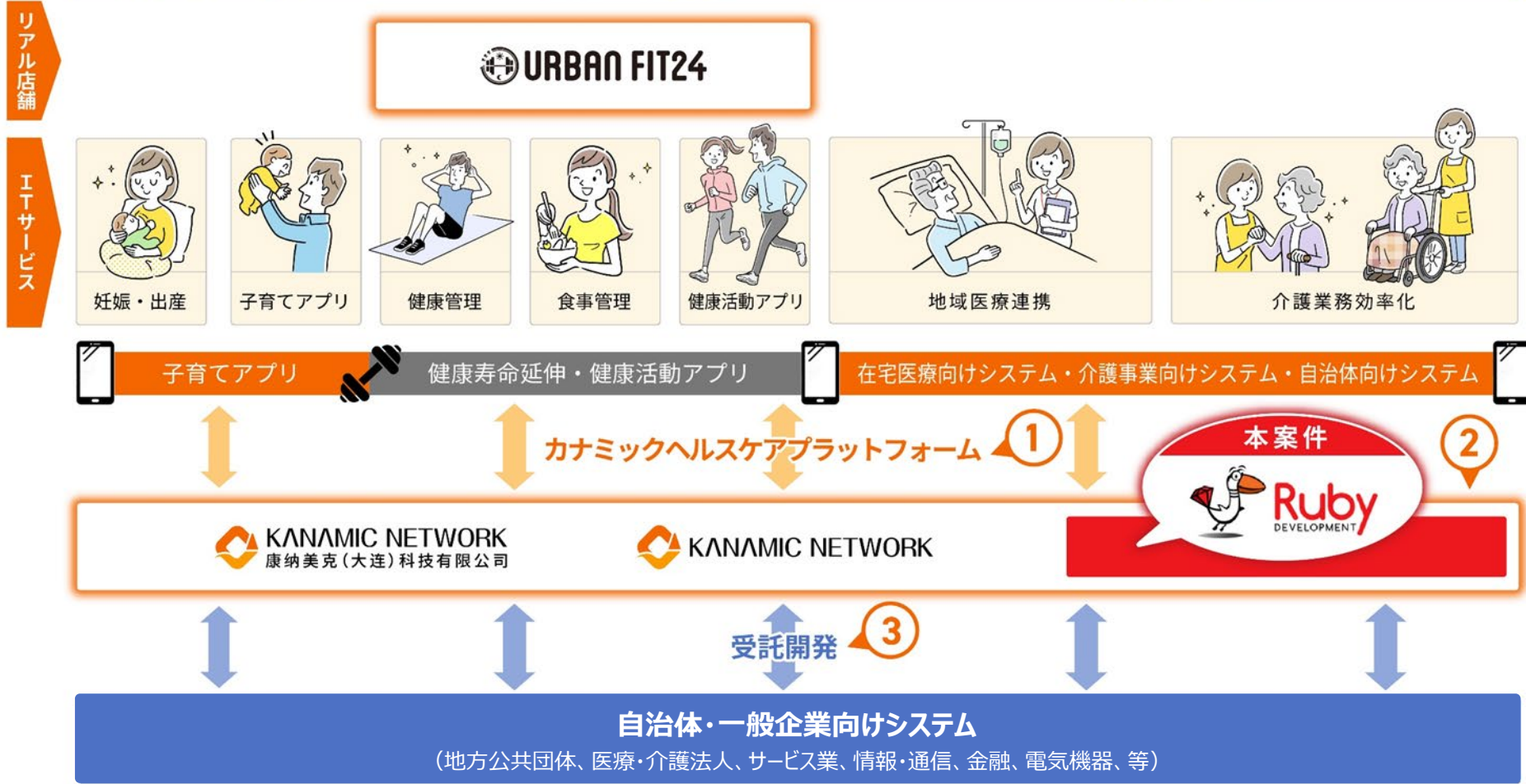
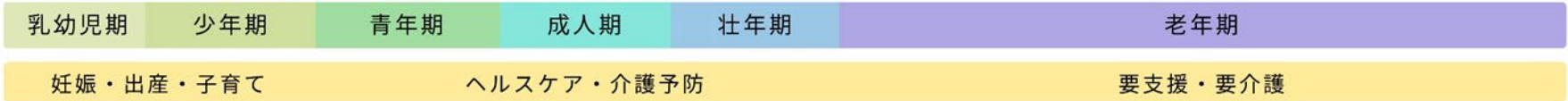
当社ビジョンとシナジーが高い企業と連携することで「カナミックヘルスケアプラットフォーム実現の早期化」を目指します。  
データ取得のためのリアル店舗（Brick-and-mortar business）も視野に入れております。



# 4. グループ企業の事業構成と事業シナジー

**本案件の事業シナジー**

- 1 開発力向上**  
既存事業の開発力を底上げ
- 2 エンジニア採用力向上**  
採用条件の幅が広がりエンジニア増加
- 3 新分野への進出**  
Webサービスをはじめとしたシステム受託開発





# 5. M&A対象企業（株式会社Ruby開発）の株式取得の理由

## 株式会社Ruby開発



このたび株式を取得する株式会社Ruby開発（以下、Ruby社）は、開発効率が高くエンジニアが楽しく開発できるRuby言語によるWebシステム開発に特化したIT企業です。昨今のシステム開発およびDX（デジタルトランスフォーメーション）においては、長期間かけてのウォーターフォール型開発ではなく、機能開発スピードの速いアジャイル開発を求める企業が増えており、新しいプロダクトを他社よりもスピーディに世に出していくことが求められております。Ruby社ではこの現代のニーズに沿ったスピーディな開発を得意としており、多くの大手クライアントの仕事を受託しております。このRuby社が有するシステム開発事業は、当社のようなクラウドサービス・Webサービスを提供する企業とはシナジーが高く、当社がヘルスケア・ヘルステックを中心としたIT企業として更なる付加価値の高いサービスを提供する上で大きな推進力になると判断しております。

商号	株式会社Ruby開発
本社所在地	〒105-5117 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル南館17階
代表者	芦田 秀之
創業・設立	2012年9月10日
資本金	4,550万円
事業内容	■ Web種アプリケーション設計開発    ■ 各種アプリケーション設計開発 ■ 受託開発サービス    ■ IoT系サービス開発
従業員数	48名（2023年5月末時点）
加入団体	■ Rubyビジネス推進協議会    ■ Ruby Association    ■ 全国請負化推進協議会 ■ 日本情報技術取引所    ■ ハイパーネットワーク社会研究所    ■ 事業継続推進機構

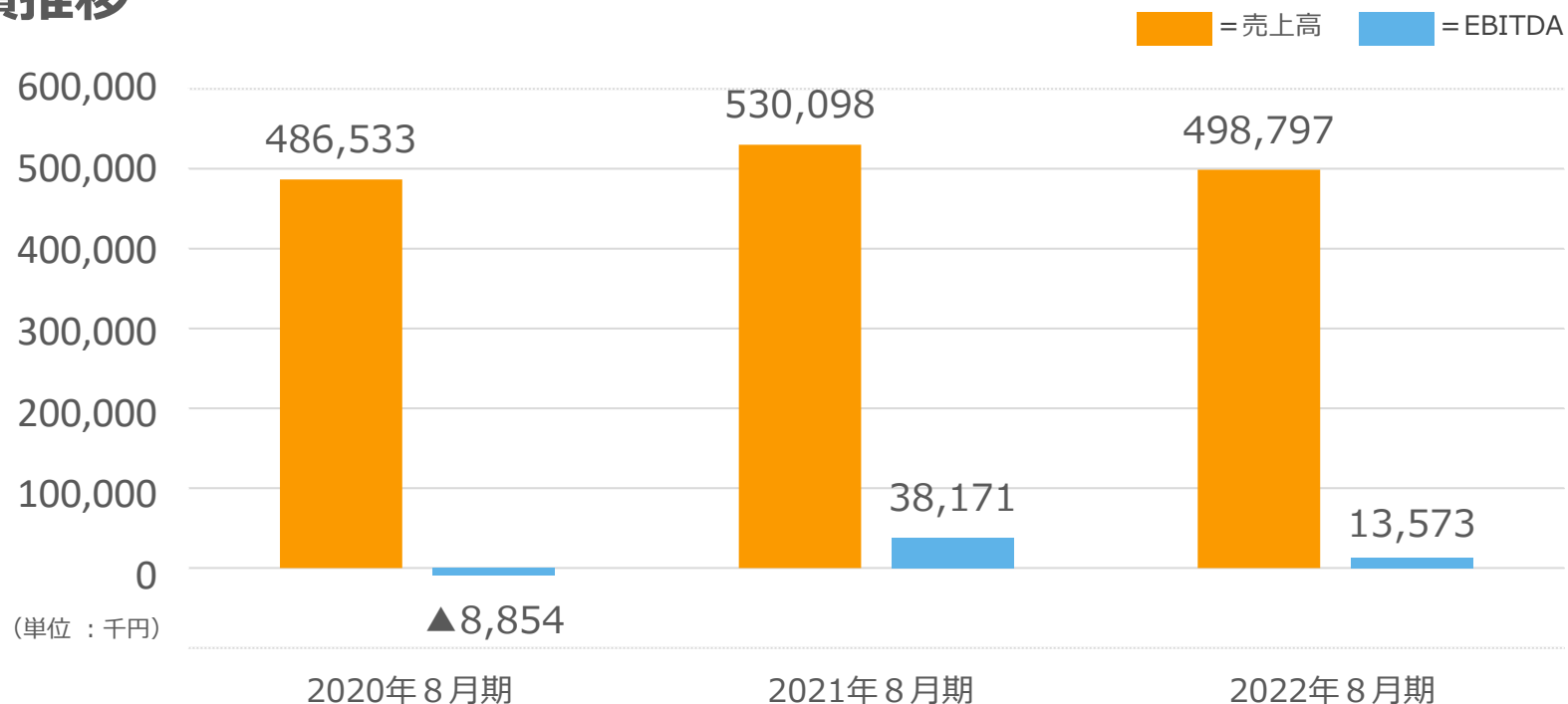
### Ruby（ルビー）言語について

Ruby（ルビー）とは、1995年に一般公開されたオブジェクト指向スクリプト言語（アプリケーションソフトウェアを作成するためのプログラミング言語）です。Rubyの制作者は「まつもと ゆきひろ（通称：Matz）」さんで、製作者自身が好きな言語の一部（Perl、Smalltalk、Eiffel、Ada、Lisp）をブレンドして新しい言語としてRubyが作られました。Rubyは日本で開発されたプログラミング言語の中で、初めて国際規格である「国際電気標準会議（IEC）」で認定されたプログラミング言語です。

変化の激しいWeb業界では開発前に全ての仕様が決まっていることの方が稀であり、変化に柔軟なアジャイル開発の重要性が増しています。Rubyはこのアジャイル開発との相性がよく、短期間で高品質かつ柔軟な開発を可能とします。

# 6. M&A対象企業（株式会社Ruby開発）の過去業績について

## ■ 業績推移



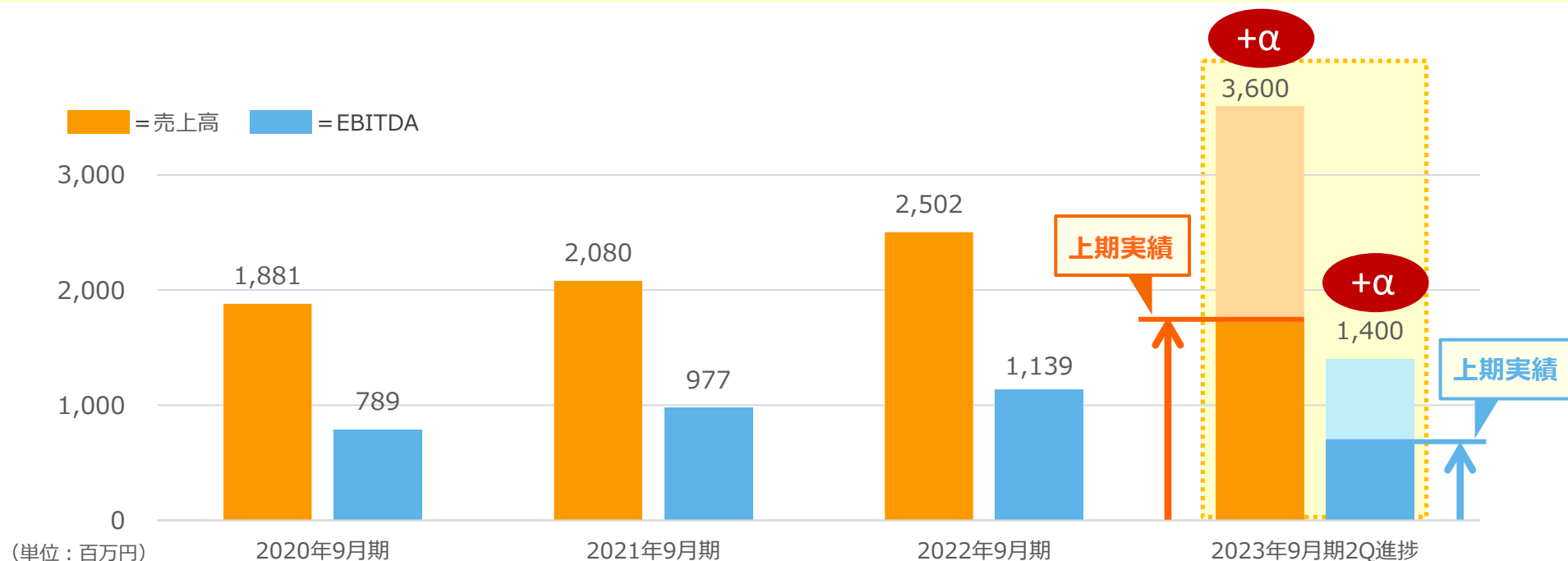
	2020年8月期	2021年8月期	2022年8月期
売上高	486,533	530,098	498,797
EBITDA	▲8,854	38,171	13,573
営業利益	▲16,594	31,639	7,971
経常利益	▲14,825	34,126	10,359
当期純利益	▲15,588	25,291	7,348

※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

(単位：千円)

# 7. 今後のグループ業績予想

予想値の上方修正はしてありませんが、2023/9期4Qより株式会社Ruby開発の売上・利益が追加される予定です。



	2020年 9月期	2021年 9月期	2022年 9月期	2023年9月期			
				期初予想	1Q	2Q	上期実績
売上高	1,881	2,080	2,502	3,600	797	939	1,736
EBITDA	789	977	1,139	1,400	304	390	694
営業利益	654	841	962	1,150	234	324	559
経常利益	676	829	980	1,150	237	327	565
当期純利益	472	579	685	800	165	240	405

※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

(単位：百万円)